

「水辺の復興・みらい館」・「登米懐古館」共同企画 「北上川改修歴史探訪スタンプラリー」を開催します

水辺の復興・みらい館(石巻市中瀬)と登米懐古館(登米市)では、7月13日(土)から8月20日(火)まで、北上川改修に由来する偉人やゆかり地を巡る「北上川改修歴史探訪スタンプラリー」を開催します。

石巻市と登米市の全6スタンプを集めた方には、国土交通省発行の河川構造物カード(旧北上川分流施設プレミアムカード)を進呈します。また登米懐古館「伊達宗直と北上川展」の開催記念として、普段は平日のみ配布している「大泉堤防・曲袋 相模土手カード」を配布します。

北上川改修にゆかりの地を巡りながら、知識を深めてみませんか？

■北上川改修歴史探訪スタンプラリー

【開催期間】 令和元年7月13日(土)～令和元年8月20日(火)

【開催時間】 午前9時～午後4時 開催期間中無休

(※スタンプ設置場所により時間が異なるためスタンプラリーカードを確認のこと)

【参加料】 無料 (※登米懐古館は有料となります。宮城県内小中学生は土日祝日、夏休み期間中はパスポートの提示で無料となります)。

【スタンプ設置場所】 石巻市内3か所(川村孫兵衛重吉銅像(日和山公園)、縄張稲荷神社、水辺の復興・みらい館)、登米市3か所(旧北上川分流施設(北上川河川歴史公園)、曲袋・相模土手(お鶴明神)、登米懐古館)

【その他】 スタンプラリーカード、河川構造物カードは水辺の復興・みらい館、登米懐古館で配布するほか、公共施設等に設置してある場合があります。
スタンプラリーは回る順番は自由です。



■水辺の復興・みらい館

旧北上川改修の歴史、東日本大震災の被害や復興の歩みを漫画や写真、パネルで紹介しています。

スタンプラリー期間中は川村孫兵衛展を開催します。

【開館場所】 宮城県石巻市中瀬地内

【開館時間】 午前9時30分～午後4時

【休館日】 毎週火曜日、年末年始

【入館料】 無料

北上川下流河川事務所記者発表についてはホームページでご覧になれます

【 <http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/> 】

発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先



国土交通省 北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼80
電話：0225-95-0194(代表)

とやま ひさのり
技術副所長 外山 久典 (内線205)
さいとう まさひろ
調査課長 齊藤 勝博 (内線351)

共同企画・同時開催

登米懐古館

「伊達宗直と北上川展」

令和元年七月十三日(土)

から八月二十日(火)

北上川改修
歴史探訪スタンプラリー



川村孫兵衛重吉

スタンプラリー
詳細はこちら↓



伊達宗直



水辺の復興・みらい館と登米懐古館では、北上川改修に由来する偉人や改修ゆかりの地を巡るスタンプラリーを開催いたします。

石巻市と登米市の全6スタンプを集めた方には、国土交通省発行の河川構造物カード(旧北上川分流施設プレミアムカード)を進呈します。

また登米懐古館「伊達宗直と北上川展」の開催記念として、普段は平日のみ配布している「大泉堤防・曲袋 相模土手カード」を配布します。

北上川改修にゆかりの地を巡りながら、知識を深めてみませんか？

全てのスタンプを集めた方へ進呈



配布場所:水辺の復興・みらい館、登米懐古館

登米懐古館にて期間限定配布

普段は、北上川下流河川事務所米谷出張所で平日のみ配布しているこの2枚のカードを、イベント期間中に配布します。



配布場所:登米懐古館



土日祝限定で、このカードも配布しています。

主催:(株)とよま振興公社、国土交通省北上川下流河川事務所
共催:登米市教育委員会、(一社)宮城県建設業協会石巻支部、(一社)宮城県建設業協会登米支部
協力:河川協力団体とよま北上川かっぱの会

問い合わせ:水辺の復興・みらい館(石巻市中瀬地内(石ノ森萬画館隣))

北上川下流河川事務所 調査課 Tel:0225-94-9847、登米懐古館 Tel:0220-52-3578

北上川改修

歴史探訪 スタンプラリー

期間
7/13^土
8/20^火

伊達宗直



川村孫兵衛重吉

登米市



石巻市



スタンプラリールール

※よく読んでからスタートしてください。

●イベント期間は、令和元年7月13日～8月20日迄です。

各ゆかりの地にそれぞれ印章(ハンコ)がありますので、中面の対応する欄にハンコを押してください。ハンコが盗難等により紛失している場合は、ゆかりの地に設置している看板と自分が写った写真を撮って、みらい館の担当者に見せてください。それをハンコ代わりとして認定します。

注意事項

- ・スタンプラリーを回る順番は自由です。
- ・周囲の迷惑にならないよう、路上への長時間の駐車等はお控えください。
- ・お車での移動は、道路狭小箇所もございます。十分にご注意をお願いします。
- ・スタンプラリーの参加中の事故、トラブルについては当方では責任を負いかねます。

全てを訪れた方へ

6か所全てのスタンプを集めた方は、「水辺の復興・みらい館」または「登米懐古館」にスタンプラリー帳をお持ちください。スタッフが確認の上、国土交通省発行の構造物カード(旧北上川分流施設プレミアムカード)を進呈します。

全箇所制覇

A 水辺の復興・みらい館

石巻市中瀬地内

東日本大震災で被災した旧北上川の復旧復興の歩みや、かわまちづくり、堤防復旧工事の状況など、国土交通省北上川下流河川事務所の水辺整備の取り組みを知ることができる広報施設です。

スタンプラリー開催期間中はスタッフが常駐。北上川改修についてより深く知ることができます。



《押印可能時間/9:30~16:00》



D 旧北上川分流施設

北上川河川歴史公園

北上川の上流から流れてくる水量に応じて旧北上川に一定の水量を分流することで、洪水から下流(石巻市街地等)を守るために建設された現在も活躍している希少なゲート施設群です。ゲート施設群の完成により治水、利水が飛躍的に向上したことで沿川の開発が盛んになり、日本を代表する穀倉地帯が形成されました。

平成16年に日本土木学会推奨土木遺産に選定されています。



《押印可能時間/8:30~18:00》



B 川村孫兵衛銅像(日和山公園)

石巻市日和が丘2丁目1番地内

川村孫兵衛重吉(1575-1648)は伊達政宗に見いだされ、北上川改修に従事し多大な成果をあげ、仙台藩の基礎を築いた功臣です。

北上川、迫川、江合川の堤防構築等により流路を統合し、洪水の防御と安定化を図ることで、低湿地の新田開発や宮城県内陸部と石巻間の舟運路のネットワーク化に貢献しました。



《押印可能時間/8:30~17:00》



E 曲袋・相模土手(お鶴明神)

登米市中田町浅水上川面地内

北上川の改修を最初に手がけたのが登米寺池領主の伊達宗直(1577-1629)です。北上川沿線の農地開拓のため、流路を湾曲させ二股川に合流させる相模土手堤防を完成させました。

お鶴明神は、当時堤防の決壊は水神の怒りによるためと信じられており、怒りを鎮めるための人身御供の悲しい物語が語り継がれています。



《押印可能時間/8:30~18:00》



C 縄張稲荷神社

石巻市千石町3番地内

川村孫兵衛重吉(1575-1648)が北上川を改修したさいに使用した、測量用の縄を納め「縄張大明神」として祭ったのが縄張稲荷神社の起源だといわれています。

毎年7月31日、8月1日に開催される石巻川開きまつりは、川村孫兵衛重吉への報恩感謝に由来しており、祭りのスタートに位置する重要な神社です。



《押印可能時間/8:30~18:00》



F 登米懐古館

登米市寺池桜小路103番地9

登米町出身で名誉町民である渡辺政人氏の寄贈により、旧寺池城址後に建設された資料館です。館内には伊達家ゆかりの鎧や兜などの武具、絵画、彫刻などの工芸品を展示しています。「伊達宗直と北上川展」を開催しています。



《押印可能時間/9:00~16:00》
《入館料 大人200円ほか》



北上川改修をもっと詳しく知りたい場合は、水辺の復興・みらい館、登米懐古館へ

主催：(株)とよま振興公社/国土交通省北上川下流河川事務所
共催：登米市教育委員会/(-)宮城県建設業協会石巻支部
(-)宮城県建設業協会登米支部
協力：河川協力団体とよま北上川かっぱの会

問合せ 水辺の復興・みらい館(石巻市中瀬地内〔石森萬画館隣〕)
北上川下流河川事務所 調査課 Tel.0225-94-9847